

共生社会の実現に向けた 生涯学習支援

～障害のある人の学びと交流の場所を作る～

障害者自立応援センターYAH!DOみやざき
山之内 俊夫

はじめに

障害者自立応援センターYAH!DOみやざきの紹介

- ◆2002年、障害のある人で設立
- ◆どんな障害があっても、地域でその人らしく生きれる
- ◆障害者のことは障害者が一番知っている
- ◆自分の人生のリーダーシップを取り戻す

障害のある人の現状

- 学校卒業後、自宅と事業所以外のない



- 家族と支援者以外の人との接点ができない



- 人間関係の豊かさが人生の豊かさ

継続的な学びや交流の場を作る

- ・障害のある人も「自分事」として積極的に運営に関われるようにする。
- ・障害の有無や種別、程度、年齢を問わず、誰でも参加できるものにする。
- ・参加者が楽しみながら交流でき、参加者同士の関係が発展していくようなものにする。
- ・参加者がエンパワーメントされ、それぞれの日常生活にプラスの効果をもたらすようなことをする。

障害のある人の「やりたいことリスト」

- ・キャンプや登山などのアウトドア活動
- ・メイクやファッションの講座
- ・アクセサリー作り
- ・ユニバーサル運動会
- ・街歩きでバリアフリーチェック

授業に参加



しかし

◆分けられて育ってきたので、お互いに戸惑い

- どう接していけばいい？
- キャンプなんてできるの？
- 理解してくれるか緊張する

先ずは知り合う機会を作ろう！

交流会

ボーリング & 食事会



交流会の様子



まとめ

- 共生といっても、知り合う、付き合うことから始めないと
- 障害のある人もない人も、楽しみながら主体的に関われるようにしていくことが大切
- 参加者同士でエンパワーメントしていく場に



持続的な学びと交流の場が広がる

交流会後のみんなの感想



若者たちの行動が、どんな展開を見せるでしょうか……

お楽しみに！！

ご清聴ありがとうございました。